

2015(仏暦2558)年冬(1月)号(第93号)

# 万行寺寺報

Mangyoji Jihō

発行

浄土真宗本願寺派  
万行寺 山崎信充

〒385-0003

長野県佐久市下平尾461-1

電話 0267-67-2460



## ■住職法話

♪縦の糸はあなた 横の糸は私…

## ■～結ぶ絆から、広がるご縁へ～ ごえん

## ■本願寺の本

本願寺新報 新年特集号

## ■お知らせ、編集後記

## Photo

本年も宜しくお願い致します。

今年<sup>ひつじどし</sup>は未<sup>ひつじどし</sup>年です。過去には、何故か中東情勢に縁のあるのが未<sup>ひつじどし</sup>年だそうです。

早々に、大きな事件<sup>ふおん</sup>が起きて、不穏な幕開けです。少しは明るい年になってほしいものです。

# 住職 法話

## ♪縦の糸はあなた 横の糸は私：

昨年の大晦日、恒例の紅白歌合戦。皆さんはご覧になりましたでしょうか。今回、私が注目したのは、NHK朝ドラ「マッサン」の主題歌を歌う中島みゆきさんでした。昔から、その歌い方と、特に独特な世界観をもった歌詞にはファンが多いようです。

その紅白歌合戦で、クリスマスハートさんが中島みゆきさんの「糸」という曲をカバーして歌ったことも話題になりました。元々は、中島みゆきさんが天理教の方の結婚式のために書き下ろした、二十年以上も前に作られた曲だそうです。今でも、結婚式には欠かせない曲になっているようです。

「♪縦の糸はあなた 横の糸は私：」というフレーズです。お互いを、縦横の糸によって織りなされている布にたとえている歌詞で、結婚をすすめるカップルには最適なのではないでしょうか。

さて、仏教には、お経が付きものです。この「経」には、縦という意味もあります。例えば、地球も経度、緯度と、縦横によって表されます。この縦と横の関係を、機織りで見ますと、まず、縦糸を張って、横糸によって布は織られていきます。このように、縦糸が基本になっています。つまり、お経は縦糸、基本となるものといった意味から生まれたようです。縦糸（お経）がきちんとしているから、布はバラバラにならずに雨風（困難）を受け止められるのでしょうか。

日ごろ読む正信念仏偈の中に、  
即横超截五悪趣  
という節があります。親鸞さまは、「横超」という表現をされました。迷いの渦の中にいる私たちは、困難を一つ一つ解決して、徐々に仏に近づくといいのではなく、一切のものを乗り越えて横つ飛びで仏に成らせていただくということですね。縦糸というお経、ゆるぎない阿弥陀さまの本願

のお力はすでにそなわっていて、一つ一つ自力で縦糸を作る必要はないのです。浄土真宗は、阿弥陀さまの本願のお力によりすでに救われている他力の教えであるということです。

縦の糸はあなた 横の糸は私  
遇うべき糸に出遇える  
ことを人は仕合わせと呼びます

中島みゆきさんのアルバムで「糸」を、あらためて聴かせていただき、依りどころとするものが如何に大切なのかを味わわせていただきました。



く結ぶ絆から、  
広がる「縁へ」

# 「縁」

⑤ 誰もがつながって  
いけることです。

くあらゆる世界に生きる  
ものへ、

毎年お正月になると、初詣の参拝者で多くの神社や仏閣はにぎわいます。中でも、若者たちに人気なのが、「縁結び」の御利益です。「今年こそは素敵な人と出あいたい」と、「良縁成就」のお守りを求めて長蛇の列ができる風景は、この時期の風物詩といえるでしょう。このように、私たちが求める「縁」は、「悪い縁」をのりのぞき、「良

い縁がほしい」「自分の思い通りの異性が見つければ良い」という思いが反映された、いささか都合の良いものであることが多いようです。

しかし、私と仏さまとのあいだにある「縁」は、「こうした私たちが求める縁結び」とは、全く違うものです。曇鸞大師（六世紀に活躍した中国の僧）は、慈悲について述べる中で、阿弥陀さまの慈悲を「無縁、これ大悲なり」（『往生論註』上巻）と示しておられます。「無縁」とは、仏教では「つながりがない」という意味ではなく、「特定の対象（縁）を選ぶのではない」ということを意味します。つまり、阿弥陀さまから結ばれた私との「縁」は、どのような者に対しても向けられる大悲（私たちを慈しむ心）

のはたらきそのものなのです。このことが、『仏説無量寿経』には「十方衆生を救う」と誓われています。「十方衆生」とは、あらゆる世界のいのちあるものという意味です。

阿弥陀さまの普遍の救いに出あうとき、自分中心の世界に生きていた私が、仏さまにつながっている世界、仏さまの慈しみに包まれている世界の中にあると、気付かされていくのです。縁のよしあしを気にして思い悩む私たちに對して、阿弥陀さまの方からすでに、全この者に對する「縁」が結ばれています。この縁を通して、私たちが、互いに阿弥陀さまの大悲に等しく包まれているもの同士であったことが知らされていくのです。

「編集・発行／浄土真宗本願寺派総合研究所、重点プロジェクト推進室」より



## ～本願寺の本～

ほんがんじしんぼう

### 本願寺新報 新年特集号 平成27年1月1日号

年間購読 4,080円(税込・送料共)

せんによもんしゅ 専如ご門主 ねんごうのしり 年頭の辞／特集 65歳 ぶくわにであ 65歳 仏教に出遇

う／本願寺の宝 阿彌陀堂・御影堂そして念仏奉

仕団／「ご消息」のおこころ／『拝読 浄土真宗の

み教え』を味わう／てい談「緩和ケアと僧侶」／特

集 平和を考える／お餅でCooking



ほんがんじしんぼう 発行以来100余年の歴史を持つ「本願寺新報」は門

信徒の方々の新聞です。宗門の動き、社会問題、や

さしい法話、童話のページなど新しい情報が紙面いっぱい。1面と最終面はカラー写真を豊富に使ったカラフルな紙面づくりを行っています。

一家に一紙、ご購入をお勧めします。

## お知らせ

先日の本山での報恩講法要後に、昨年、本願寺第25代門主を継承された専如ご門主が、『伝灯奉告法要についての消息』を發布されました。ご門主が法統を継承されたことを仏祖の御前に奉告する法要について、お手紙（ご消息）として公にお伝えになり、法要は来年、平成28年から29年に決まりました。

まだ詳細はこれからですが、是非、皆さまとご一緒に参拝出来る計画もたてられたらと思っています。

## 編集後記

大寒も過ぎ、寒い日が続き、インフルエンザ警報も出ています。体調は崩していませんか。◆近況になります。◆が、先月から、娘は近くの保育園に通うようになりしました。来年度から年少ですが、空気が出来たのでお願います。◆その娘は、大の「納豆」好きで、毎朝、納豆ごはんが定番です。先日、ちょうど納豆が無くて、一日だけ抜いた日の翌日から風邪をひかせてしまいました。納豆パワー！畏るべしです。◆家族一同、この季節を乗り越えるのは、納豆パワー！しかありません。

